

令和元年 10月31日（木） 第1回 東淀川区在宅医療連携研修会

演題：高齢者のための口腔保健指導～健口（けんこう）リハビリのススメ～

東淀川区歯科医師会 理事 多仁 照人 先生

参加者：48名

第1回目の在宅医療連携研修会は、歯科医師会理事の多仁先生をお招きし開催しました。

講演の初めに「歯科における ACP→最期まで口から食事（栄養）を取りたい！」を支えるために、医療介護職が患者・家族と「食べることは生きること」について繰り返し話合うことの重要性についてのお話がありました。

高齢者の低栄養予防、誤嚥性肺炎の予防、フレイル予防、そして身体機能の維持・向上を図るために、新しい情報として「健口リハビリカレンダー」の活用方法についてのお話があり、とても興味ぶかいお話しでした。大阪府歯科医師会から出されている「高齢者のための新しい口腔保健指導ガイドブック」にも掲載されていますので、ご興味のある方はご覧いただけたらと思います。

- ・しゃべりにくくなったら→パタカラ体操
- ・飲み込みにくくなったら→嚥下体操
- ・深呼吸がしにくい方→シルベスター法
- ・口が乾きやすい方→ガラガラ体操
- ・味がわかりにくくなった方→唾液腺マッサージ・舌の動きが悪くなった方→舌トレーニング

